

圓だより

第 53 号

巻 頭 言

新年度スタート

指導員 岡田 有梨

4 月 1 日付けで若竹学園からなごみハウス圓に異動してきました。若竹学園と圓では、子ども達に関わり支援するという事は同じなのですが支援の仕方、目的が違い毎日新しい発見がいっぱいです。若竹学園では、小学校 1 年生から中学校 3 年生までの子ども達に基本的な生活習慣を身に付けるための支援などを行ってきました。

若竹学園では、基本的な生活習慣が身に付くように細かな声かけを行います。

例えば、朝の起床時ならば 6 時半に子ども達の部屋を周り、声掛けを行い、カーテンを開けます。

圓では、「自立」を支援するので、朝の声掛けを行いません。自分たちで目覚まし時計をセットし、仕事に遅れないよう朝食を食べにきて、決まった時間に出勤しています。

今まで、細かく声掛けをしていたので、どこまでの声掛けを行えばいいのか、分からず戸惑いながら支援している現状です。

1 日でも早く圓での生活になれ、ホーム生たちの自立に向けた目標達成の為に、職員が連携をし、一人一人に合った支援できるように頑張りたいです。

初めまして

指導員 岡田有梨 4 月から若竹学園から異動になりました。1 日でも早く圓の生活に慣れ、職員同士が連携してホーム生の支援を行って行きたいと思ひます。よろしくお願ひします。

指導員 門田真奈 愛媛県今治市から来ました。慣れない土地で新たな生活、まだまだ緊張しています。一日でも早く慣れるよう、日々精進していきたくと思ひます。よろしくお

願います。

指導員補助 高野正彦 初めまして。一昨年夏秋 喝破道場にてお世話になりました。ホーム生の指導及び職員のアシストをしっかりと行って行きたいと思います。 いまだに修行の身ではございますが何卒よろしくお願ひいたします。 合掌

入居者達の様子

・16 歳男児・・・学校も春休みが終わり、毎日休まずに登校できています。学校ではバスケットを頑張っているとのこと。夏には大会もあるので先輩たちの足を引っ張らないように頑張りたいとのこと。

仕事の方も順調で問題なく、出来ているとのこと。

圓に来て早一年経過します。この一年間で精神的にもものすごく成長したと思います。仕事と学校の両立は難しいと思いましたが、無事一年経過し園生の自信にもつながったと思います。

5月の目標 学校を頑張る。

・16 歳男児・・・仕事は順調に行えています。残業が少ないので給料が少なくなる言いながらも毎日元気に出勤できています。自分自身で仕事を初めて一周年が経過したと笑顔で話してきます。入所した時にはすぐに仕事を辞めると言っていたのを思い返せば社会人として成長したのだと思います。

私生活の方が少し乱れがちですが、職員としっかり話し合い同じ失敗を繰り返さないようにしていきたいと思います。

5月の目標 部屋の整理し衛生を保つ。

16 歳男児・・・仕事が忙しくて、なかなか原付免許の勉強がうまくいかずに試験には残念ながら不合格の結果になってしまいました。私生活も少し乱れがちですが、職員、家族の支援もあり何とか出勤できています。

5月の目標 原付免許の取得。

16 歳女児・・・4 月より新しく入所してきました。まだまだ分からない事ばかりで戸惑いながらも日々頑張っています。料理が得意で職員の料理を手伝ってくれることがあります。現在原付免許習得の為に勉強を頑張っています。

5月の目標 原付免許の取得。

17 歳女児・・・4 月より新しく入所してきました。入所前に原付免許を習得し職場にバイクで出勤しています。最初の内はかなり不安な様子でしたが、慣れてくると大丈夫といい元気に出勤しています。

5月の目標 引っ越してきたばかりで部屋が散らかっているの少しづつ片づけしていきたい。

食 事 会



先月、ホーム生と一緒に手巻き寿司をしました。まぐろやサーモン、イカなど普段食べられない物を食べられて、とても嬉しそうでした。その他の具材では、玉子、シーチキン、かにかま、きゅうりなどそれぞれ好きな具材を包んで、おいしそうに食べていました。酢飯を7合炊きました



が5人で全て完食しました。ご飯なしでそのまま具材を海苔に包んで食べている子や、きゅうりと味噌でもろきゅうにして食べている子もいました。具材がなくなると、ご飯だけを海苔に巻いて食べている子もいました。生ものを食べられる機会がなかなかないので、今回手巻き寿司が出来てとても喜んでいました。



また、新しい職員とホーム生を迎え、歓迎会を開きホーム長、職員、ホーム生の皆で焼肉を食べに行きました。食べ放題でしたが、皆自分の食べたい物を続々と頼んでいました。ホーム生は、お肉を焼いてくれたり職員の分を取り分けてくれたり、進んでお手伝いをする姿が見られて嬉しい気持ちになりました。お肉を焼きすぎて少し焦げてしまい、どうするか迷っていると「僕が全部食べますよ。」と言ってくれた子がいました。食べ物を大事

にする気持ちに、心が温かくなりました。肉ばかり食べている子や、うどんばかり食べている子もいました。理由を聞くと、「香川県民だからうどんが好きなんだ。」と言って4杯もおかわりをしていました。肉以外では、じゃがバターやホタテ、玉ねぎやピーマンの野菜も沢山食べていました。最後のデザートでは、ソフトクリームを食べました。2種類味がありましたが皆それぞれ自分の好きな味を頼んでいました。(門田)



ホ ー ム 会

3月で退職された職員、また徳島児童相談所からの見学者を招いてホーム会を行いました。しかし当日は平日という事もあり職員が料理をしていると、ちょうど仕事を終えて帰園したホーム生が「大変そうやね」と



手伝ってくれました。いつも圓で 5 人前程度の料理を作っていますが、今回は倍以上人数の料理をしないとイケないのものでものすごく大変だとホーム生と話しながら作りました。ホーム生も今までの人生の中で炊飯器を 2 個使ってご飯を炊くことがなかったからいい体験



ができたと話していました。今回のメニューはカレー、サラダです。カレーにはゆで卵などのトッピングを用意しました。久々にトッピングを用意したのでホーム生はいつも以上にご飯を食べていました。また今回退職される職員に感謝の言葉を述べる時には子ども達 1 人 1 人言葉を考えて話しているのを横で聞いていつもなら照れて言葉が出てこない子ども達もしっかりと感謝の言葉を述べる事が出来ていたののでうれしく思います。新年度で職員が入

れ替わりましたが、昨年度同様子ども達には自立に向けた支援をしっかり行っていきたいと思います。(米谷)

ご 寄 附

お米/吉岡優子様

利用状況 4 月 1 日現在 (定員 6 名)

	16 歳	16 歳	16 歳	17 歳
男子	1	2		
女子			1	1
就労	調理	建設	調理	調理
学校	定時			

編集後記:

以前圓を退園したホーム生が突然来園し「先生俺結婚した」とわざわざ報告に来てくれました。左手の薬指にはしっかりと指輪がありとても嬉しそうでした。(米谷)

ご相談・お問合せ受付

急激な社会変化の中で自立した生活を迫られた青少年の心の拠り所の「家庭」となり社会に適応できるよう生活・就労等の支援をしています。

入居ご希望の方、子育てに関する悩み・不安などをご相談お受けします。まずはお電話にてご連絡ください。秘密は厳守します。

〒761-8053

香川県高松市西ハゼ町 338 番地

TEL (087)813-7720

FAX (087)813-7721

ホームページ <http://4on.or.jp/>

(1 月より HP アドレスが変更になっています。)

メールアドレス

madoka753@sky.plala.or.jp

発行責任者 野田 大燈

